

広報たしる

No. 300

昭和53年9月号

田代町総務課編集

1,600部発行



▲ナイター施設完成

中央運動場のナイター施設の完成を記念して、地区別対抗年代別ソフトボール大会を開きたいへん盛況でした。

これからこのナイター施設を十分に利用して下さい。

◀消防団操法大会



学校紹介

南大隅高校田代分校
バレーボール部



去る六月一日から行なわれた県大会の結果は、一回戦鶴丸高校、二回戦宮ノ城高校に2-10で勝ち、三回戦は牧園高校に敗れました。

次に、練習内容として、最初は汗を流すくらいに軽い準備をしてから、ボールを扱います。一番基本となるオーバー・アンダーをしてから、攻撃となるアタックの練習をします。アタックの際の練習は、主にコンビの練習、サーブレシーブに時間をかけてやっています。最後に、みんなが一体となり立派なバレー部にしていきたいと思っています。

夏の子ども球技大会を実施

〈子ども会ソフトボール大会〉

台風で延期、又延期で八月七日に伸びた子どもソフトボール大会は、中央運動場、田代小中を会場として、麓・川原地区より十五チームが参加し、大熱戦がくりひろげられた。小学二年生のかわいいプレーや、大人も舌をまく中学生のプレーに、親や子ども会関係者の声援がとんでいた。成績は次の通り。

- 第一位 表木子ども会
- 第二位 上原子ども会
- 第三位 柴立・原沢子ども会
- 第三位 山口・長谷子ども会



〈大原校区親子球技大会〉

好天に恵まれた八月八日、大原小体育館でバレーボールが、大原中グラウンドと新田グラウンドでソフトボールが行われた。バレーボールは、小学生、中学生、母親がそれぞれ三名のチームが五チームで覇を競った。ソフトボールも、小学生、中学生、父親がそれぞれ三名のチームが六チームで熱戦を展開した。バレー、ソフトいずれも親子混成チームで時々珍プレーがあったり、和気あいあいとした楽しい一日をすごした。夜は、オヤジさん方のダレヤメもはずんだとか……成績は次の通り。

(バレーボールの部)

- 第一位 東大原チーム
- 第二位 盤山・倉谷チーム
- (ソフトボールの部)
- 第一位 西大原チーム
- 第二位 新田チーム

ナイター施設完成

九月よりナイター施設が利用できます。料金は次の通り。

(1時間当り)	ソフト	1000円
	テニス	200円
田代町民	ソフト	2000円
町外者	テニス	400円
くわくはく		
員会		

高校生ソフトボール大会

時折強い雨の降る八月十二日、中央運動場に八チームが集まり、高校生らしいエキシビションプレーを演じた。今年は女子だけのチームも一チーム男性チームに挑戦したが、残念ながら相手ではなかったようである。しかし、参加したある女子選手は、たいへん楽しかったという感想を語っていた。観客席からは、昨年度までの高校生ソフトボールとちがいが、服装、マナーなどたいへんよくなったという声がかれた。それに答えるかのように、高校在学父母の会(宮原貞会長)から立派なトロフィーの寄贈があり、高校生たちを喜ばせた。

このトロフィーは、優勝チーム

子どもリーダー研究会開く

台風の影響で不安定な天候の続く八月三日から五日までの間二班にわかれて、子ども会リーダーの約八十名が研修センターに宿泊研修をした。

研修は、レクリエーションや、キャンプサービスを楽しみながら、子ども会の運営はどうすればよいか、リーダーとしての心構えはどうあるべきかなどを

剣道部



剣道部が、同好会から部に昇格して、三年半過ぎました。現在、部員は男子が十一名、女子が七名います。この中で、半数以上の部員が、高校に入ってから、剣道を習い始めたという人達です。練習は、放課後一時間位しか出来ませんが、何か一つの事に熱中し、高校生活に何かを残したい、何かを得たいと、苦しい練習の中で汗を流し、最後までやり遂げようと頑張っています。その中で「礼儀正しく」「素直で」「忍耐強い」「人間になろう」とみんなが助け合い、一歩ずつ近づいている。「道場」には

青少年ふるさと講演会開く

八月二十一日、田代高校体育館で高校生を主対象として「ふるさと講演会」が開かれた。この会の目的は、若者に郷土愛、社会性を啓発しようとするもので、県文化課長谷崎哲夫先生の「鹿児島県の歴史と青少年」と、南日本新聞社整理部長福石忍先生の「人生をどう生きるか」の講演に高校生は感じいていた。



町内小中

水泳記録会開催

八月九日田代小学校プールに町内の小中学生が集まり、水泳記録会が開催された。小学二年以上、中学三年までの河童たちの競泳に、プールサイドの母親たちは大声援を送っていた。担当の先生の話しでは、大会新記録が十五もでたという。

「和」という字が掲げてあります。

剣道部日誌より
A子「人間は時間というものを平等に持っているが、その時間の内容、使い方も人によってまったくちがう。私達は、ほんの短かい時間を、一生懸命使う材料として剣道がある。「貴重な時間」を悔いのないように、有意義に活かそう、一つでも多くの技術や能力が身につくように。B子「試合の時、私がいつも注意されるのは同じ事だけだ。どうして、毎日毎日注意されるのになんかだろか。先生が今日言ったように気が弱いのだろうか？自分では、そう弱いとは思っていないのです。A君「試合練習で負けた。とてもくやしな。前回は、あまり思わなかったが、最近では、とても思うようになった。明日からは同じ手では負けないぞ。また、技術面でも、一歩一歩歩いている。試合に勝った時の喜びは、勉強だけの生活では味わえないと思います。剣道部の今年の成績は、五月十四日に行なわれました、大隅地区剣道大会で、女子チームが、剣道部創設以来、第三位という好成績を納めました。

おわび

広報の発送がおくれご迷惑をおかけしたことをおわび申し上げます。

総務課広報編集係

消防団肝属地区 操法大会で優勝

二年に一回行なわれる、消防操注大会の肝属大会が、八月二十四日行なわれ、本町からは、町の予選を勝ち抜いて、川原分団の可搬ポンプ、消防自動車の各選手が出場しました。

可搬ポンプの部は、総合得点二百七十三点で優勝、自動車の部で二位と健とうし、可搬ポンプは、県大会に出場しました。県大会では、六位でした。年々、消防力も技術も高まり安定した消防団ができて来ましたが、火事は一人一人が起さないようにするのが最も重要なことです。これから寒くなります。火の元には十分注意しましょう。

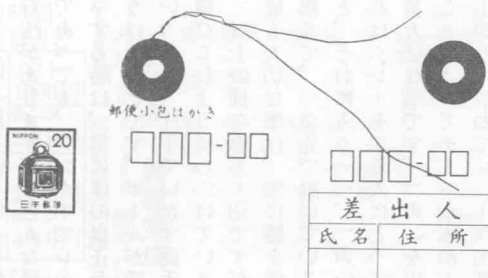
小包はがきを 荷札がわりにどうぞ

小包はがき一枚二十円で、手紙が書けて、又、荷札の代りにもなりますし、一枚で一石二鳥の働きをします。小包はがきは荷札として小包に結びつけてお送りできますので、小包と同時に、お受取にられる方に届く便利なものです。

一度、ご利用くださいませんか。

尚、小包の中には、手紙は入れることはできませんので、御了承願います。

(田代郵便局から)



衣

やがて近づく冬の用意をかね、

ふとんの売れ行きがよくなる季節です。デパートや問屋の話によると、最近のふとんの売れ行きが目立っているのは、都会地を中心とした「高級化」「健康路線だということです。

トップは羽根ぶとん。手入れさえよければ「一生もの」で、軽くて暖いのが喜ばれています。羽根は中国産のアヒルやガチョウの羽毛。はえる場所によってダウン（ふわふわの胸毛）、スモール・フェザー（小羽根）、フェザー（羽根）にわけられ、ダウンが多い程高級で、一枚二十数万円もするものもあります。五、六万から八万円くらいのものが人気があるようです。

一方、敷きぶとんでは、マットレスの表面をデコボコにしたのがいくつか出回っています。

「従来のふとんは寝ているとき体の重みで毛細管が圧迫されてうっ血するので、寝返りが必要になるが、デコボコなら体をすこしズラすだけでよく、寝やすく湿気が発散されやすく、健康にいい」というのがうたい文句ですが、また吸湿性が高いという羊毛わたのふとんも輸入、国産とりまぜてふえていているということです。

人口のうごき

		9月1日現在	
		基本台帳人口	推計人口
男	2,272名	2,105名	
女	2,513	2,419	
計	4,785	4,524	
世帯数	1,491	1,466	



戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません